



平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 加 藤 友 彦
 (コード番号 5 3 3 7 東証第 1 部)
 問合せ先 総務部長 前 山 達 史
 (T E L (06)4795-5000)

通期連結業績予想値と実績値との差異及び為替差損益に関するお知らせ

平成 28 年 8 月 12 日に公表いたしました平成 28 年 12 月期(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)の通期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、また、当連結会計年度において発生した為替差損益について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	5,800	△ 230	△ 480	△ 240	△8円08銭
今回発表実績 (B)	5,619	△ 309	△ 295	△ 220	△7円44銭
増減額 (B - A)	△ 181	△ 79	185	20	
増減率 (%)	△ 3.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 12 月 期)	5,806	△ 469	△ 463	△ 660	△22円27銭

2. 差異の理由

当連結会計年度の業績につきましては、新設住宅着工戸数は持ち直しの傾向にあるものの、タイル業界における市場規模は縮小傾向で推移しており、売上高及び営業利益は前回予想値を下回る結果となりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、外国為替相場が円安に推移し、為替差損が改善したことにより、前回予想値を上回る結果となりました。

3. 為替差損益について

第 3 四半期連結累計期間において301百万円の為替差損を計上しておりましたが、外国為替相場が円安に推移したことにより第 4 四半期において294百万円の為替差益を計上し、当連結会計年度において為替差損は7百万円となりました。

以 上